

情報公開文書

2024年8月2日 Ver1.0

2019年1月1日から2023年12月31日までに京都大学医学部附属病院消化管外科および共同研究機関で鼠径ヘルニアに対して手術を受けられた患者さんへ

1. 研究の名称

80歳以上の高齢鼠径ヘルニア患者に対する至適手術治療の検討
：京都大学外科関連多機関共同コホート研究

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究の目的・意義

この研究は、80歳以上の高齢の鼠径ヘルニア患者さんに対するより良い術式と麻酔の方法を評価し、日常診療における適切な治療選択肢を明らかにします。

4. 研究実施期間

研究期間は研究機関の長の実施許可日から2027年3月31日までを予定しています。

5. 対象となる試料・情報の取得期間

当科で2019年1月1日から2023年12月31日までに鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡下手術もしくは鼠径部切開法を受けられた80歳以上の患者さんが対象となります。

6. 試料・情報の利用目的・利用方法

カルテに保存されているデータを後方視的に収集します。データは、各機関において個人を特定できる情報を削除し、研究代表機関である京都大学に集約されます。患者さんの個人情報公開することはありません。

7. 利用または提供する試料・情報の項目

利用する情報はカルテに保存されているデータ（年齢、性別、疾患名、手術の術式、手術前後の治療、手術の成績など）です。

8. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日から

9. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
京都大学医学部附属病院消化管外科 教授 小濱和貴

10. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法
ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

11. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法
他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、相談窓口までお知らせください。

12. 研究資金・利益相反
この研究は消化管外科運営交付金を資金源とし、利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント」に従い「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

13. 研究対象者等からの相談への対応
 - 1) 研究課題ごとの相談窓口
京都大学医学部附属病院消化管外科医局
水野良祐
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54
TEL：075-366-7595

 - 2) 京都大学の相談窓口
京都大学医学部附属病院臨床研究相談窓口
TEL：075-751-4748
E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

 - 3) 京都市立病院の相談窓口
京都市立病院総合外科
西川裕太
TEL：075-311-5311

14. 研究機関及び共同研究機関の名称・研究責任者の氏名

- 1) 研究代表機関 研究責任者：
京都大学医学部附属病院消化管外科 教授 小濱和貴

- 2) 共同研究機関 研究責任者（施設 50 音順）：
医学研究所北野病院 消化器外科 河合隆之
宇治徳洲会病院 外科 島田明
大阪赤十字病院 消化器外科 西田和樹
大津赤十字病院 外科 安宅亮
大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 外科 武田直人
関西電力病院 消化器外科 増田健人
京都市立病院機構 京都市立病院 総合外科 西川裕太
神戸市立医療センター中央市民病院 外科・移植外科 成田匡大
神戸市立医療センター西市民病院 消化器外科 本間周作
神戸市立西神戸医療センター 外科・消化器外科 土佐明誠
公立豊岡病院組合立 豊岡病院 消化器外科 河原林卓馬
小倉記念病院 外科 長田圭司
国立病院機構 京都医療センター 外科 末永尚浩
国立病院機構 姫路医療センター 消化器外科 守山雅晃
国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院 外科 増井秀行
滋賀県立総合病院 外科 参島祐介
神鋼記念病院 消化器外科 谷川優麻
杉田玄白記念公立小浜病院 外科・消化器外科 平山楓
高松赤十字病院 消化器外科 森本智紀
天理よろづ相談所病院 消化器外科 岩崎雄太
彦根市立病院 消化器外科 佐々木悠大
福井赤十字病院 外科 坂本裕生
兵庫県立尼崎総合医療センター 消化器外科 谷野敬輔
洛和会音羽病院 外科 花田圭太